

**秋田市学校給食費システム構築業務に係る  
提案書等審査項目および評価基準**

**【事務局審査】**

審査項目	評価基準	配点
機能評価	機能要件一覧への対応状況	450
	帳票要件一覧への対応状況	135
	◎：標準対応可能 5点 ○：類似機能又はカスタマイズで対応可能 3点 △：代替運用で対応可能 1点 ×：対応不可 0点 ※必須項目の×は失格 ※各項目に対し、上記の配点を行う	
見積金額	次の計算式により算出 得点＝配点×（1－（提案者の見積金額／提案上限額）） ※小数点以下切捨て	215
小計①		800

**【委員審査】**

審査項目	内容	評価の着眼点	配点
全般事項	基本方針	提案に当たっての基本的な考え方や開発基本方針等はどうか	15
	システムの実績	本市と同規模以上の自治体での導入実績（規模・実績件数）がどの程度あるか	30
	提案システムの特徴	操作性・視認性等はどうか	15
事業推進	スケジュール	更新作業の全ての工程を網羅し、各工程における役割分担や作業内容は明確か	15
	事業推進体制	・更新作業および運用開始後の体制について明確に示されているか ・プロジェクトリーダーは、システム構築における十分な実績・能力を有するか ・本業務を進めるうえで十分な人数の体制となっているか (様式7-1、7-2を踏まえて審査する)	30
支援体制	システム構築	実施内容、職員の事務負担軽減のためのサポートはどうか	20
	セキュリティ対策と障害対応	セキュリティ対策と障害発生時の対応等はどうか	20
	ヘルプデスク	内容、対応時期・時間等はどうか	20
	システム改修	関係法令や国の学校給食制度の改正に伴うシステム改修の考え方や費用負担等はどうか	15
事業意欲	機能提案	本市が要求する機能要件以外に、どのような追加機能や利便性向上の提案（アピールポイント）があるか	20
小計②（委員一人当たり）			200
合計		小計①＋（各委員の小計②×委員数）	2,200

注：評価点数が満点の6割未満の場合は失格とする。  
審査に欠席した委員の評価点は、出席した委員の平均点（小数点以下切捨て）として計算する。